

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公表番号】特表2005-527573(P2005-527573A)

【公表日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2005-036

【出願番号】特願2003-581758(P2003-581758)

【国際特許分類】

A 6 1 K 9/10 (2006.01)

A 6 1 K 9/50 (2006.01)

A 6 1 K 47/14 (2006.01)

A 6 1 K 47/30 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 9/10

A 6 1 K 9/50

A 6 1 K 47/14

A 6 1 K 47/30

A 6 1 K 47/38

【誤訳訂正書】

【提出日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0046

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0046】

本発明の一つの好ましい態様において、前記コーティング組成物の成分が選択される前記A、B及びC群は以下のものである：

⇒A群

◇1 A－エチルセルロース及び／又はセルロースアセテート；

◇2 A－ポリアクリルアミド及び／又はポリビニルピロリドン；

◇3 A－ヒマシ油；

◇4 A－個別に、又はお互いの混合物として採用される、好ましくはステアリン酸及び／又はオレイン酸である脂肪酸のアルカリ金属又はアルカリ土類金属塩、ポリエトキシ化ソルビタンエステル、ポリエトキシ化ヒマシ油誘導体、ステアレート、好ましくはカルシウム、マグネシウム、アルミニウム、又は亜鉛のステアレート、ステアリルフマレート、好ましくはステアリルフマレートナトリウム、或いはグリセロールビヒネート；

⇒B群

◇1 B

～セルロースアセテート－フタレート；

～ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート；

～ヒドロキシプロピルメチルセルロースアセテート－スクシネート；

～（メタ）アクリル酸／（メタ）アクリル酸アルキル（メチル）エステル共重合体（EUDRAGIT（登録商標）S又はL）；

～及び、それらの混合物；

◇2 B

～水素化植物ろう（Dynasan（登録商標）P60、Dynasan（登録商標）P116）；

～トリグリセリド（トリステアリン、トリパルミチン、Lubritab（登録商標）、Cutina HR、その他）；

～動物及び植物脂肪（みつろう、カルナウバろう、その他）；

～及びそれらの混合物；

⇒ C 群

◇ 1 C

～水不溶性セルロース誘導体、特に好ましくはエチルセルロース及び／又はセルロースアセテート；

～アクリル誘導体；

～ポリビニルアセテート；

及びそれらの混合物；

◇ 2 C

～水溶性セルロース誘導体；

～ポリアクリルアミド；

～ポリ-N-ビニルアミド；

～ポリ-N-ビニルラクタム；

～ポリビニルアルコール（PVA）；

～ポリオキシエチレン（POE）；

～ポリビニルピロリドン（PVP）（これが好ましい）；

～及びそれらの混合物；

◇ 3 C

～グリセロール及び、好ましくは次のサブグループからのそのエステル：アセチル化グリセリド、グリセロールモノステアレート、グリセリルトリアセテート、及びグリセロールトリブチレート；

～好ましくは次のサブグループのフタレート：ジブチルフタレート、ジエチルフタレート、ジメチルフタレート、及びジオクチルフタレート；

～好ましくは次のサブグループのサイトレート：アセチルトリブチルサイトレート、アセチルトリエチルサイトレート、トリブチルサイトレート、及びトリエチルサイトレート；

～好ましくは次のサブグループのセバケート：ジエチルセバケート及びジブチルセバケート；

～アジペート；

～アゼラート；

～ベンゾエート；

～植物油；

～フマレート、好ましくはジエチルフマレート；

～マレート、好ましくはジエチルマレート；

～オキサレート、好ましくはジエチルオキサレート；

～スクシネート、好ましくはジブチルスクシネート；

～ブチレート；

～セチルアルコールエステル；

～サリチル酸；

～トリアセチン；

～マロネート、好ましくはジエチルマロネート；

～クチン；

～ヒマシ油（これは特に好ましい）；

～及びそれらの混合物；

◇ 4 C

～好ましくはステアリン酸及び／又はオレイン酸である脂肪酸のアルカリ金属又はアルカリ土類金属塩；

～ポリエトキシ化油、好ましくはポリエトキシ化水素化ヒマシ油；
ポリオキシエチレン／ポリオキシプロピレン共重合体；
ポリエトキシ化ソルビタンエステル；
ポリエトキシ化ヒマシ油誘導体；
ステアレート、好ましくはカルシウム、マグネシウム、アルミニウム又は亜鉛のステアレート；
ステアリルフマレート、好ましくはステアリルフマレートナトリウム；
グリセロールビヒネート；
及びそれらの混合物。